

平成 16年 3月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成 15年 8月 6日

上場会社名 三井化学株式会社

上場取引所 東大

コード番号 4183

本社所在都道府県

(URL <http://www.mitsui-chem.co.jp>)

東京都

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 中西宏幸

問合せ先責任者 役職名 財務部部長補佐 氏名 萩原一志

TEL (03) 3592 - 4053

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
- ②連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結(除外)4社

2. 平成 16年 3月期第1四半期の業績概況(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 6月 30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)百万円未満の端数は四捨五入して表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年 3月期第1四半期	259,204	—	10,075	—	7,999	—	2,388	—
15年 3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)15年 3月期	1,053,182		56,458		48,716		20,320	

(注)当該四半期より四半期業績の概況の開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の事業環境は、原料価格が高値圏で推移したことにより、厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループの売上高は、TDI、MDIなどのウレタン原料が低調であったものの、高純度テレフタル酸、フェノールなどの基礎化学品及びPDP光学フィルターなどの表示材料が好調に推移したこと等により、2,592億円となりました。

また、グループをあげて収益改善に取り組んだ結果、営業利益101億円、経常利益80億円、当期(四半期)純利益24億円となり、いずれも平成 15年 5月 19日に発表した業績予想において想定していた範囲内の結果となりました。

(2)当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

3. 平成 16年 3月期の連結業績予想(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	540,000	16,000	4,000
通期	1,130,000	60,000	25,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 31円 83銭 予想営業利益(通期) 64,000百万円

[業績予想に関する定性的情報等]

平成 16年 3月期の連結業績は、平成 15年 5月 19日に発表したとおりの進捗を予想しており、中間期、通期とも業績予想に修正はありません。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上